

総務文教常任委員会

9月定例会で付託された1件の議案と1件の請願を審査しました。

★朝倉市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

職員が福利厚生のために設置している朝倉市職員互助会の担当職員の不祥事に対し、市長自ら、平成22年10月支給分の市長給料を30%減額するものです。

繰り返し起きる職員の不祥事は、今回で最後となるように、現行の再発防止策はもとより、さらに定期監

査や抜き打ち検査の実施や虚偽報告があった場合の罰則規定の整備など、再発防止策の徹底、強化を強く要望し、全員異議なく可決しました。

★非核三原則の法制化を求める議会決議・意見書採択に関する請願について

日本は世界で唯一の被爆国であること、朝倉市と朝倉市議会は平成20年に非核・恒久平和都市宣言をしてい

ることなど、その取り組みや考え方が同じであることから、本請願の趣旨に全員賛同し採択しました。



平和への誓いを未来へ

環境民生常任委員会

9月定例会で付託された議案7件・請願1件と継続審査中の請願1件を審査しました。

★平成21年度朝倉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

事業勘定は、平成20年度と比べて若干の収支の改善が見られるものの、一人当たりの療養諸費は5%増加しており、依然として厳しい状況が続いています。

直営診療施設勘定は82万円の黒字決算となっており、「誕生月検診」や新設の「もの忘れ外来」等で市民の予防医療に取り組むこととす。健全な運営努力を要望して、全員異議なく原案どおり認定しました。

★平成21年度朝倉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

保険事業勘定については歳出の90%が保険給付であり、年々増加傾向にあり

ます。歳入歳出差引額は保険事業勘定が3千804万円、介護サービス事業勘定が353万円の黒字決算となっています。今後、介護予防の部分で更なる成果が上がるよう要望して、全員異議なく原案のとおり認定しました。

このほか、3特別会計の決算の認定と2特別会計補正予算を可決しました。また、保育制度改革に関する意見書提出を求める請願書について、全員賛同し採択しました。



もの忘れ外来が新設された朝倉診療所

建設経済常任委員会

9月定例会で付託された議案9件を審査しました。

★平成21年度朝倉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

本会計は歳入総額20億7千724万円、歳出総額20億7千361万円で、主な事業は、

公共下水道事業の推進と管理運営です。筑後川流域関連公共下水道事業では54.1haの整備が行われ、整備率39.1%となりました。秋月処理区特定環境保全公共下水道事業は、計画面積に対し71.8%の整備率となりました。朝倉処理区特定環境保全公共下水道事業はほぼ完了し、82.2%の接続率であり、

★平成21年度朝倉市水道事業決算の認定について

甘木及び杷木地域の水道事業で、収益的収支の収入では、水道使用料及び加入金3億8千239万円と一般

会計からの補助金や負担金

が主なものです。支出は、県南水道企業団からの受水費3千257万円等で、資本的収支の支出では、配水管布設工事等5千642万円や、企業債償還金8千245万円等であり、全員異議なく認定しました。

このほか、4特別会計及び1企業会計の歳入歳出決算の認定と、市道路線の認定を含む2件を認定・可決しました。



着々と進む下水道整備